

(様式第4号)

審議会等附属機関 会議概要

1	審議会名	平成24年度(第3期)第2回上野が丘公民館運営審議会
2	日時	平成24年6月18日(月) 午後1時30分から午後3時10分まで
3	会場	上野が丘公民館 2階第2学習室
4	出席者	香山 裕会長、飯田正彦副会長、滝沢啓子、滝澤育子委員
5	市側出席者	坪田館長、山崎次長、木内指導員、小林指導員
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	2人、記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成24年6月20日

協議事項等

1	開 会
2	あいさつ(坪田館長・香山会長) 校長会と重なったため、宮下委員の欠席を知らせる。 伊那の視察のお礼と上野が丘公民館での試行についてご意見をいただきたい。
3	会議事項 (1) 平成24年度の夏休み子どもの居場所づくり事業について 伊那市での研修の報告とそれに倣って新たに試行することを考えていることを、資料に基づき事務局職員から説明。 (委員)この地域でもニーズがありそうか。 (事務局)伊那と同様に子ども達だけになる家庭は多いと思われるし、神科小学校でも昨年から夏休みの補講的なことを行っていると伺っているので、ニーズはあると思われる。 (委員)児童館の様子を見てもニーズがあると思われる。 (委員)伊那と比べて定員が少なくないか。 (事務局)初回なので無理はできない。 (委員)理科離れが叫ばれているので、理科の先生に実験など行って、興味を持たせられないか。 (委員)昔、信州大学繊維学部でからくり人形を見て感心したことがあるが、できないものか。 (委員)最近、自由研究に理科的なものが少ないようなので、昨年のなおやマンのみたいなのが良い。 (事務局)今年もこの期間中ではないが、なおやマンの講座を計画している。 (委員)理科の先生に来てもらいたい。子どもの個性を伸ばす環境づくりが大切。 (委員)通学校が変わって、神科との交流が無くなっている地区もあるので他校との交流ができることは良いと思う。 (委員)人を集めるには何か特色を出した方が良い。自由研究は目玉になると思う。 (委員)光ファイバーの不思議に驚いた事があるが、そのような体験をさせるのも効果的だと思う。 (委員)携帯電話は持ち込み可とするのか (委員)ほとんどは持っていないが、伊那でも公民館の電話使用としていたので禁止でよいと思う。 (事務局)名称についてはどうか。 議論いただき「上野が丘 わいわい塾」と決まる。 (2) 運営体制について (事務局)皆様方と指導者、学校長などと実行に向けて相談できる委員会を作っていただけないか。 (委員)人数的にはどの位になるか。 (事務局)10人少し超える位になるかと。 議論いただき「運営委員会」で賛同いただく。
4	諸連絡 現委員の任期満了時期と改選や公募についての流れを説明して閉会する。

* 会議概要は原則として公開します。会議終了後、1週間以内に行政改革推進室へ提出してください。

* 非公開及び一部非公開としたものについては、その理由を記載してください。